

# 平成 28 年度 SMES 研究会技術委員会報告書目次

第 1 章	はじめに	1
第 2 章	超電導エネルギー貯蔵技術の得失と貯蔵効率	2
2.1	電力システムをめぐる最近の動向	2
2.2	SMES の貯蔵効率	3
2.3	SMES の得失	4
第 3 章	超電導フライホイール蓄電システムの開発(参考:PPT3)	5
第 4 章	キャパシタ技術動向とその応用(参考:PPT4)	7
4.1	はじめに	7
4.2	今後の市場方向性	7
4.3	今後の技術方向性	8
第 5 章	IEC TC120(電気エネルギー貯蔵システム)の設立と活動状況(参考:PPT5)	9
5.1	設立の背景	9
5.2	スコープ	9
5.3	TC120 の活動内容と将来展望	9
5.4	懸案事項と今後の方針	10
第 6 章	重粒子線がん治療装置の研究開発(参考:PPT6)	11
第 7 章	おわりに	13
<巻末付録>		14
	平成 28 年度技術委員会開催実績と検討作業内容	15
	技術委員会資料	16
	参考 PPT 集	17
	PPT3 超電導フライホイール蓄電システムの開発経緯と鉄道への応用展開	17
	PPT4 キャパシタアプリケーションの動向と次世代キャパシタのゆくえ	20
	PPT5 IEC TC120(電気エネルギー貯蔵システム)における規格化動向	27
	PPT6 重粒子線がん治療装置の研究開発	32